

愛知県議会

あいち民主
2024.12 発行
編集/発行 高橋正子事務所
一宮市大宮 1-3-6 グランドメゾン大宮 1F
TEL(0586)71-2900



愛知の伝統...世界へ発信! 発酵食文化

愛知「発酵食文化」特設Webサイトを公開!

愛知は古くから味噌や醤油、みりん、酢などの伝統的な発酵食品の集積地で、国内では他地域には見られない特徴がある。そこで、今の日本食ブームの中、これら伝統的な発酵食を観光に生かそうと大村秀章愛知県知事を会長に、有識者や業界団体、県内40の市町村と観光協会などで構成する「愛知『発酵食文化』振興協議会」を2024年5月に設立。味噌に醤油、みりん、酢、日本酒、漬物などを対象に発酵食文化の魅力を国内外へ発信し、観光振興につなげていく。



「サイトURL」
<https://hakko-aichi.jp/>

あいち発酵食めぐり



日本の「伝統的醸造り」が、国連教育科学文化機関(ユネスコ)の無形文化遺産に登録!



伝統的な酒造りは、麹菌を使って蒸した米を原料に発酵させる日本古来の技法で、酒造りの職人「杜氏」や「蔵人」がその土地の風土や気候にあわせながら手作業で継承してきた。

名代にこみうどん 太田屋本店
愛知県民のソウルフード“味噌煮込みうどん”は、一宮の「太田屋」が発祥だった!?
愛知県民が愛してやまないごやめしの筆頭格「味噌煮込みうどん」の発祥が、実は一宮の「太田屋本店」かも!?との説がある。創業110年を超える明治からの老舗だけにその説はあり?種は乾麺、秘伝のみそに具の鶏肉は堅く噛めば噛むほど味がある。土鍋ではなく丼でいただくのが太田屋流。

一宮市周辺で今でも伝統的な酒造りをする酒蔵はココ!
丸井合名会社
寛政2年(1790)創業で、酒造りに230年の歴史をもつ。兵庫県の但馬杜氏による昔ながらの山廃仕込みで芳醇濃厚な酒造りの歴史を積み上げ、かつては「剣菱」への桶売りが主流であったが、現在では蔵の看板酒「桑の世」(らくのよ)の醸造元として日本酒ファンの支持は厚い。

愛知県が整備した国内最大のスタートアップ支援拠点!

「ステーションAi」が10月31日開業!

スタートアップ(新興企業)の創出育成およびオープンイノベーションの促進を目的に、500社を超える国内外のスタートアップ企業や大学などが参画。愛知県が、名古屋市昭和区鶴舞公園南側に地上7階建てを建設。運営はソフトバンクの100%子会社が担う。施設内には新規事業創出に取組む人々のオフィス、フィットネスジム、テックラボのほか、一般者でも利用可能なカフェ・レストランにホテル、イベントスペースを備え、あいちにゆかりのある企業家たちを幅広く展示する「あいち創業館」も併設する。

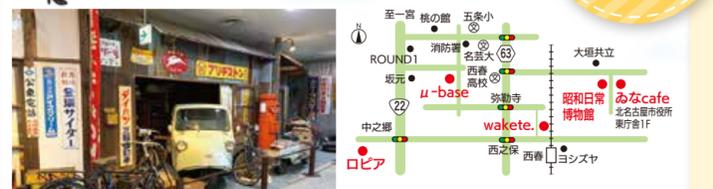
令和6年10月1日
北名古屋市にニュースタイルのμ-base(ミューベース) “共創のまちづくり拠点”がOPEN!



長年愛されてきた西図書館(名古屋芸術大学アートスクエア3階)をリノベーションし、共創のまちづくり拠点として10月1日にオープン。「共創のまちづくり」とは市民や企業、学生、行政など産官学民の多様な主体が「まちの未来」や「まちの課題」を一緒に考え、計画段階から目標達成まで相互に連携し、新たなまちに魅力や地域の価値を共に創ること。ワンフロアに7つのエリアが集合し、コワーキングスペースにイベントスペース、ミーティングルーム、自主学習できるスタディールームのほか、遊具を設置するキッズスペース、YouTube等SNSで発信するための動画撮影が可能なクリエイティブスタジオがある。占有利用はメンバーシップ登録が必要で、有料・要予約。リーススペースは自由に使用できる。

また、フロアの一角にあるカフェスペース「mew CAFE byポット」はケータリングやテイクアウトも対応可能。ランチタイム(11:00~15:00)の一番人気は「ローストビーフ丼セット」。カフェタイムには、どこか懐かしい「クラシカルプリン」がおすすめ!北名古屋市外の人でも利用可。

高橋正子の「今行きたい観光スポット」 あいちを知る



北名古屋市 一宮発のおでかけコース
昭和30~40年代のごくありふれた昭和の日常生活を再現!
入館無料
北名古屋市歴史民俗資料館 昭和日常博物館
北名古屋市熊之庄御前53 北名古屋市図書館3F
TEL(0568)25-3600
開館時間/9:00~17:00
休館日/月曜日・月曜日
(祝日の場合は営業、翌日振休、年末年始)



昭和30年代から40年代の日常生活に用いられた電化製品や生活用品を中心に、常時1万点以上を展示。当時を知る人には懐かしく、昭和を知らない人には興味深い。2020年には公立博物館として、昭和期の生活資料を活用し、地域の高齢者を対象に記憶や思い出を呼び覚ます心理療法「回想法」を用いた事業に取組み、大きな成果を挙げていることが評価され「第1回日本博物館協会賞」を受賞。

北名古屋市役所東庁舎1F めな cafe
北名古屋市役所東庁舎にある“市役所カフェ”はレトロな雰囲気、水のコップもソース瓶もレトロチック、隣接する「昭和日常博物館」を見学した後はぜひ、博物館とのコラボメニュー「昔懐かしいあいがけカレー定食(スープ・サラダ付き ¥880)を。ゴロゴロ野菜の昭和カレーと牛すじ煮込みの令和カレーと二種類がワンプレートで楽しめ、カレーはあの「オリエンタルカレー」を採用。昭和スタイルはウースターソースをかけて召し上げられ。

アウトレットスイーツ ロピア北名古屋店
スーパーマーケットやコンビニの店頭と並ぶスイーツを製造する「ロピア」の工場直営アウトレットスイーツショップ。余剰品や規格外品が種類も豊富に定価の7~3割引きで購入できるなど、わけありスイーツがお買い得!
北名古屋市中郷西2 TEL(0568)54-3257
営業時間/10:00~18:00 不定休

令和6年9月定例議会

能登半島地震を教訓に! 災害拠点病院の機能維持について

災害時に最前線で傷病者を受け入れる「災害拠点病院」は、自身が被災しても医療を継続させるための備えが義務付けられ、たとえ孤立しても災害拠点病院としての機能維持を果たすことがミッションである。しかし、能登半島地震では軒並み医療はダウンし、災害拠点病院は窮地に追い込まれてしまった。南海トラフ巨大地震が懸念される本県の38の災害拠点病院のうち、20の病院が液状化・津波や浸水のハザード(危険地域)に建っている。能登半島地震を教訓に、本県の災害拠点病院の機能維持について質問。

本会議 一般質問者として登壇
消防職員の大型免許取得は自費か?公費か? 本県内消防本部の負担の現状と、今後について

県内各消防本部では、消防車両を運転するために必要な大型免許の取得を20代の若手消防職員に要請している。取得には自動車教習所に通い、40万~50万円の費用がかかり、業務上必要不可欠な免許でありながら、取得費用は「自費」が原則。今や民間なら、人手不足が深刻なタクシーやバスの運転手も、大型や二種の免許取得には条件付きであれ手厚い補助が当たり前の世の中。人命救助のために不可欠な免許の取得は自費か?公費か?若手消防職員の人材確保(人手不足)に、影響を及ぼすことにはならないか?県消防としての所感を問う。
【防災安全局長】現在、消防職員の大型免許取得を全額公費負担しているのは名古屋市の一宮市のみで、県内34の消防本部のうち8つが全額自腹、残りは一部公費負担するなど地域の実情に応じてバラつきがある。今後、大型免許取得の負担が、職員の確保に影響を及ぼすことも考えられるため、県内消防本部における大型免許取得に係る様々な対応事例を整理、紹介するとともに、その動向を注視していく。

建設委員会での質問

名古屋高速道路で運転中に、地震が発生したら...どうする?

エンジンキーは運転席に残し、ドアロックせずに避難!
地震発生時には、道路上に設置された情報板によって、利用者に対して通行規制などの情報提供が行なわれる。震度5強以上の大規模地震が発生した際には、車両を左側に停車し、路面の損傷などにより継続した走行が不可能な場合には、エンジンを停止し、エンジンキーを運転席に残したまま、ドアロックをせず避難を!高架区間には、約100m毎に設置された表示板に従い、最寄りの非常口から階段を降り、出口扉付近に示されている広域避難場所へ。なお、トンネル区間等には、約500m毎に非常口あるいは非常階段が設置されている。

名古屋高速道路公社発行の情報誌「naco」(2024秋冬号)で、地震発生時に身を守り避難する方法をわかりやすく紹介!
県内の道の駅や高速道路PA、一宮市役所や一宮商工会議所などで数量限定で配布。

尾張一宮パーキングエリア(PA)スマートに新設へ!

尾張一宮PAが、国交省のスマートインターチェンジの新設に向けた交通量や効果を調べる調査対象に選ばれた。一宮市と岩倉市では2023年からスマートに設置を目指して国へ要望活動してきたが、今回、調査対象に選ばれたことで、両市で実施計画書を策定し早期事業化に向けて取組むこととなる。

一宮警察署新庁舎、全面完成は2028年秋頃予定!

現在、建設工事が進んでいる「一宮警察署」新庁舎は2027年春ごろの完成を予定。鉄筋コンクリート造り8階建てで、現在の庁舎の約1.7倍の床面積。新庁舎の完成後、現在の庁舎を取り壊してその跡地に立体駐車場を整備。警察署に立体駐車場が設置されるのは県内で初。駐車場の完成は2028年秋ごろの予定。